

総務教育常任委員会委員長（村井 勉）

皆さん、おはようございます。

去る平成26年3月12日に開催いたしました総務教育常任委員会の結果を次のとおり報告いたします。

審議事項

- 議案第1号 多度津町企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例（案）の制定について
- 議案第2号 多度津町消防長及び消防署長の資格を定める条例（案）の制定について
- 議案第3号 職員の看護休職に関する条例の一部を改正する条例（案）の制定について
- 議案第4号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（案）の制定について
- 議案第5号 多度津町公共用財産管理条例の一部を改正する条例（案）の制定について
- 議案第6号 多度津町敬老祝金に関する条例の一部を改正する条例（案）の制定について
- 議案第7号 多度津町消防手数料に関する条例の一部を改正する条例（案）の制定について
- 議案第8号 平成25年度多度津町一般会計補正予算（第6号）について
- 議案第9号 平成25年度多度津町特別会計国民健康保険補正予算（第3号）について
- 議案第10号 平成25年度多度津町特別会計公共下水道補正予算（第3号）について
- 議案第11号 平成25年度多度津町特別会計介護保険補正予算（第3号）について
- 議案第12号 平成25年度多度津町特別会計後期高齢者医療補正予算（第1号）について
- 議案第13号 平成26年度多度津町一般会計予算について
- 議案第14号 平成26年度多度津町特別会計国民健康保険予算について
- 議案第15号 平成26年度多度津町特別会計国民健康保険直営診療所予算について
- 議案第16号 平成26年度多度津町特別会計公共下水道予算について
- 議案第17号 平成26年度多度津町特別会計介護保険事業予算について
- 議案第18号 平成26年度多度津町特別会計後期高齢者医療予算について

議案第 19 号 平成 26 年度多度津町水道事業会計予算について

請願第 1 号 「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める請願

請願第 2 号 「伊方原発の再稼働に反対する意見書」の提出を求める請願

審議の結果、議案第 1 号から議案第 19 号、請願第 1 号、請願第 2 号について、委員、傍聴議員より、

- 一つ、自主防災組織の活動に対してのバックアップのための補助をしていてはどうか。
- 一つ、繰越金が過大に出る場合、予算執行上、住民に還元するような考えはないのか。
- 一つ、白方小学校にある昇降機を中学校に持っていき、安全に使用することはできるのか。
- 一つ、道路舗装の修繕において、緊急的な補修だけでは限界があると思うが、今後どのように考えているのか。
- 一つ、麻田総合病院が保健医療機関の指定の取り消しを受け、他へ経営譲渡したが、多度津町にどのような影響があるのか。
- 一つ、がんばる地域交付金がもらえる可能性はあるのか。
- 一つ、平成 26 年度施政方針の中に、「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の支給に努めるとある。具体的に組み込んでいただきたい。
- 一つ、老朽化した排水路、排水勾配の取れていない水路の改修についてはどう考えているのか。
- 一つ、今回の改築に合わせ、多度津中学校の南側にある道路の拡幅工事を進める考えはないのか。
- 一つ、小型家電リサイクル事業として、町内に回収ボックスを設置しているが、回収量はどのぐらいなのか。
- 一つ、耕作放棄地対策に対する補助金は農業振興地域外の耕作放棄地に対しても適用されるのか。
- 一つ、川西阿庄線道路新設工事はいつから開始するのか。
- 一つ、第 6 次多度津町総合計画策定業務委託料 500 万円は総合計画策定に当たっての全予算の総額になるのか。
- 一つ、河川費が前年度より大幅に増加した内容は何か。
- 一つ、STジョイントの普及率はどうなっているのか。
- 一つ、特定秘密保護法はすでに国会にて成立しており、国民主権の根本に関わる国民の知る権利が侵されるとは思わないので現段階で廃止を求め

るのは適当でないと考えるため「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める請願の採択に反対したい。

- 一つ、特定秘密の定義が曖昧であり、公務員が萎縮し、国民の知る権利が侵害されるおそれがあり、秘密指定は何度でも延長可能で、内閣が認めれば30年を超えるような永続的なものになることから、「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める請願の採択に賛成したい。
- 一つ、伊方原発の再稼働については原子力規制委員会において安全性を審査されているところであり、意見書の提出は時期早々と考えため「伊方原発の再稼働に反対する意見書」の提出を求める請願の採択に反対したい。
- 一つ、原発事故により約15万人の方々が故郷に帰れず、複合災害における避難計画が決まっていない状況であり、自然エネルギーへの転換が求められていると思っているため、「伊方原発の再稼働に反対する意見書」の提出を求める請願の採択に賛成したい。

その他多くの意見、要望があり、それに対して執行部より、

- 一つ、町としては、住民に防災に対する心構えを高めてもらうために、自主防災組織を立ち上げようとしている自治会を重点的に補助している。活動助成については今後検討していきたい。
- 一つ、財政調整基金の適正額はいくらがよいのかも考えながら、繰越金を住民に還元することを考えていかなければならないと思っている。
- 一つ、中学校関係者が昇降機の使用について認識できていないため、卒業式が終わった後、使用可能かを中学校関係者と検討し、使用するかしないかを決めていきたい。
- 一つ、財政状況を踏まえながら、住民生活の改善のため、自治会要望等の道路補修をやっていこうと考えている。
- 一つ、県の認可が下りれば、今の麻田病院の体制で引き継がれていくと思っている。
- 一つ、がんばる地域交付金に該当する事業の把握をしているところである。該当する事業があれば充てていきたい。
- 一つ、「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の給付金については補正予算で対応していくようにしているが、事務費関係のシステム改修費については当初予算で対応していくようにしている。
- 一つ、排水路の改修については防災面を中心に行っている。今後は予算確保ができれば進めていきたい。

- 一つ、多度津中学校の南側にある道路については、1 mほど北側へセットバックし、道路の幅を4 m以上確保する予定であるが、クランク部分についてはできるだけ考慮し住民の方が安心して通れるようにしたいと思っている。
  - 一つ、小型家電の回収量としては月に10 kgほどである。
  - 一つ、耕作放棄地対策の補助事業は農振地域に限らず行っているが、オリーブ限定で行っているのが現状である。
  - 一つ、川西阿庄線道路新設工事は国庫補助事業で行うため、事業申請が受理された中で工事に取り組んでいくが、稲作と用地買収の関係で秋以降に開始する予定である。
  - 一つ、第6次多度津町総合計画策定業務委託料500万円は前回の総合計画策定業務委託料の金額を基に算定したもので、平成26年度分のみである。金額については500万円を最大で考えている。
  - 一つ、河川費の増はポンプの改修費と遊水池の排水対策の県負担金等である。
  - 一つ、STジョイントの普及率については把握していないが、耐震化率については導水管4.19%、送水管40.07%、配水管5.19%である。
- 以上のような答弁があり、審議の結果、議案第1号から議案第19号については、委員会として原案を可決し、請願第1号、請願第2号については、採決の結果、委員会として不採択とした。
- またその他として、執行部より他2件の報告がありました。以上でございます。